

事業番号	10 02 01	事業改善シート (R2年度実施事業分)	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	林業関連教育・研究開発の推進及び普及関係事業	部局	林務部	課・室	信州の木活用課	
		実施期間	S33 ~	E-mail	ringyo@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
総合的に展開する重点政策	1-3 高等教育の振興による知の拠点づくり	2-6 郷学郷就の産業人材育成・確保				
	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進					

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	<input type="checkbox"/> 県内の森林・林業を支える教育・試験研究機関は少なく、充実を図る必要がある。 <input type="checkbox"/> また、森林・林業を普及・啓発し、持続的な森林育成や発展を目指す必要がある。	R2年度 予算額	628,646 千円
		職員数	81.91 人
目指す姿	<input type="checkbox"/> 森林を活かす力強い林業・木材産業づくりのため、課題解決に向けた試験・研究や教育の充実を図り、健全な森林の育成や関連産業の効率的発展を目指す。 <input type="checkbox"/> 林業大学卒業生における、林業・木材産業関係分野への就業者の継続的な確保 <input type="checkbox"/> 林業総合センターの試験・研究の促進(R1予算:31課題⇒R2予算:27課題) (主な実施内容: 林業大学や林業総合センターによる知識の教示や試験研究、普及指導員等による地域の林業事業者等の指導 など)		

事業 コスト	区分(単位:千円)						指標及びその達成状況									
	前年度繰越	H30年度	R元年度	R2要求	R2予算案	No	成果指標	H30年度 末	R元年度末 (見込)	R2年度						
	当初予算	補正予算	合計(A)	一般財源	県債					国庫支出金	その他	決 算 額(B)	目標値	成果	達成状況	
	0	0														
	116,446	-29,569	86,877	117,281	621,447	628,646	①	林業大学卒業生で就業した者の林業・木材産業関係分野への就業率	78%	80%	80%					
	64,143	0	64,143	67,332	201,545	200,962	②	林業総合センターの研究成果の発表件数	124件	80件	80件					
	16,394	6,340	22,734	37,080	34,331	34,331	③	体験学習の森の講座定員の充足率	92%	85%	85%					
	748,706	834,415	1,583,121	732,502	1,325,592	1,292,281										
	92.41	90.41	91.41	90.41	86.91	81.91										
	748,706	834,415	1,583,121	732,502	1,325,592	1,292,281										
	834,415	849,783	1,684,198	849,783	1,325,592	1,292,281										

成果指標 設定理由	<input type="checkbox"/> 林業大学の学生が県内の森林・林業の担い手として、その知識・技術を林業及び木材産業分野で活かせるよう成果指標に設定 <input type="checkbox"/> 林業総合センターの研究・試験成果を広く周知し活かすため成果指標に設定 <input type="checkbox"/> 県民参加の森林林業講座の中身の充実を図るため成果指標に設定
--------------	--

指摘事項等への対応	指摘事項・意見	対 応
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点	・林業大学校費:実施計画の見直しにより、実習環境整備に係る工事費等の経費を増額 ・林業総合センター管理費:森林学習展示館衛生設備改修に係る工事費を精査し、減額
--------------	--

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	細事業名	R2年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	R元年度 (当初)	R2年度	
					(要求)	(予算案)
1	林業大学校費	林業の担い手確保のため、学生に対して林業の専門的知識・技術を体系的に修得させる。	6.91	38,739	44,674	52,456
2	林業大学学校教育環境整備事業	林業大学の学生が安心して知識・技術の修得に取り組むことができる環境を整備する。	1.00	0	493,530	493,530
3	林業改良普及事業	森林・林業に関する知識・技術の普及啓発のため、各種研修、指導及び情報発信を行う。	50.00	4,042	3,950	3,950
4	林業総合センター管理費	林業総合センター施設の管理運営業務。	4.00	29,122	35,719	35,136
5	林業総合センター試験研究普及費	森林・林業に係る多様な課題解決のために、技術開発・試験研究を行う。(課題・研究数:27)	17.00	43,424	41,620	41,620
6	林業総合センター体験学習の森事業	森林・林業に関する県民への普及啓発のため、年間35回の公開講座開催や展示資料の充実を図る。	3.00	1,954	1,954	1,954
		合計	81.91	117,281	621,447	628,646

事業改善シート附表

□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検

事業番号	事業名	林業関連教育・研究開発の推進及び普及関係事業				部局	林務部		課・室	信州の木活用課		
細事業 No	細事業名	項目	実施 方法	R2年度 実施内容（予定）	R2年度 実施内容（実績）	R元年度 実施 状況	H30年度	R元年度	R2年度			
							当初 （千円）	当初 （千円）	要求 （千円）	当初 （千円）	補正 （千円）	決算 （千円）
1	林業大学校費	施設管理・運営	直接	林業の担い手確保のため、学生40人に対して林業の専門的知識・技術を体系的に修得させる。			32,571	38,739	44,674	52,456		
2	林業大学校教育環境整備事業	施設整備	直接	林業大学校の学生が安心して知識・技術の修得に取り組むことができる環境を整備する。			-	-	493,530	493,530		
3	林業改良普及事業	森林・林業に係る知識と技術の普及啓発	直接	森林・林業に関する知識・技術の普及啓発のため、研修会等を開催する。			3,281	4,042	3,950	3,950		
4	林業総合センター管理費	施設整備・管理運営	直接	林業総合センター施設の管理運営			26,639	29,122	35,719	35,136		
5	林業総合センター試験研究普及費	森林・林業に係る各種試験研究の推進	直接	森林・林業に係る課題解決のために、技術開発及び試験研究を行う。（課題数：森林整備関連9、特用林産関連10、県産材関連8）			52,001	43,424	41,620	41,620		
6	林業総合センター体験学習の森事業費	各種講座の開催及び施設の管理運営	直接	・年間35回の県民向け森林林業講座の開催を予定 ・体験学習の森の施設管理運営			1,954	1,954	1,954	1,954		
合 計							116,446	117,281	621,447	628,646	0	0